

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収			
	就労支援事業収益	48,866,865	40,385,400	8,481,465
	障害福祉サービス等事業収益	72,471,234	64,336,621	8,134,613
	サービス活動収益計(1)	121,338,099	104,722,021	16,616,078
	費用			
	人件費	40,171,490	31,859,855	8,311,635
	事業費	5,863,228	5,503,455	359,773
	事務費	3,664,823	3,686,143	△21,320
	就労支援事業費用	53,214,149	49,348,053	3,866,096
	減価償却費	14,222,543	14,049,678	172,865
国庫補助金等特別積立金取崩額	△819,422	△819,422	△0	
サービス活動費用計(2)	116,316,811	103,627,762	12,689,049	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,021,288	1,094,259	3,927,029	
サービス活動外増減の部	収			
	受取利息配当金収益	466	405	61
	その他のサービス活動外収益	362,339	482,084	△119,745
	サービス活動外収益計(4)	362,805	482,489	△119,684
	費用			
	支払利息	1,441,650	1,508,574	△66,924
その他のサービス活動外費用	315,840	468,130	△152,290	
サービス活動外費用計(5)	1,757,490	1,976,704	△219,214	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△1,394,685	△1,494,215	99,530	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,626,603	△399,956	4,026,559	
特別増減の部	収			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	特別費用計(9)	0	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,626,603	△399,956	4,026,559	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△62,106,718	△61,706,762	△399,956
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△58,480,115	△62,106,718	3,626,603
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△58,480,115	△62,106,718	3,626,603